

ニセコ高校の 振興を考える

～寄宿舎について(2回目)～ (参加者によるワークショップ)



少子化は、時間をかけて各教育機関をじわりじわりと苦しめています。生徒の減少は、学校の数だけで調整できるものではありません。児童生徒が持つ多様な特性や思いを、それぞれに受け止められる学校が必要です。

ニセコ高校は農業高校ですが、緑地観光科を設けるなど社会や地域のニーズに対応してきました。ここには地域外からも多くの生徒が入学し、地元出身の生徒とともに切磋琢磨しながら、次のステップへ巣立って行きます。地域外から通う生徒にとって寄宿舎は学校選択の大切な要素になっています。

今回のまちづくり町民講座では、参加者によるワークショップを開催します。前回報告した北海道大学 大学院工学研究院 建築計画学研究室の提案を参考に、自分たちが考えるニセコ高校の寮のかたちについて議論します。

参考（前回講座の資料）

https://www.town.niseko.lg.jp/kurashi/kosodate/school_education/nisekohighschool/

この講座はどなたでも参加できます。みなさんの参加をお待ちしています。

[日時]

令和3年10月19日(火) 午後6時～

[場所]

ニセコ町民センター 2F 研修室1

事前の参加申込みは必要ありません。当日、会場へ直接お越しください。

[問合せ先]

教育委員会学校教育課

TEL0136-44-2101

kyouiku@town.niseko.lg.jp

担当：山崎・前原